

# 呼吸器センター



**診療科長**  
(呼吸器内科)  
**三尾 直士**

専門医資格等  
 日本がん治療認定医  
 機構暫定教育医  
 日本内科学会認定内  
 科医、指導医  
 日本医師会認定産業医  
 アメリカ胸部疾患学会  
 (ATS)  
 アメリカ臨床腫瘍学会  
 (ASCO)  
 京都大学 医学博士  
 京都大学 臨床教授  
 専門分野  
 呼吸器内科全般  
 得意疾患  
 肺癌・間質性肺炎



**医長**  
(呼吸器外科)  
**澤井 聡**

専門医資格等  
 日本呼吸器外科学会/  
 指導医・評議員  
 呼吸器外科専門医  
 気管支鏡指導医  
 外科専門医  
 滋賀医科大学医学博士  
 専門分野  
 呼吸器外科全般  
 得意疾患  
 肺癌・縦隔腫瘍

## □ スタッフ

平成26年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	中谷 光一	日本内科学会 認定内科医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医・指導医	呼吸器内科全般	肺癌・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科全般
医師	元石 充	外科専門医 呼吸器外科専門医 気管支鏡専門医	呼吸器外科全般	呼吸器外科全般
医師	岡村 美里	日本内科学会 認定内科医	呼吸器内科全般	肺癌・呼吸器内科一般
医師	藤田 浩平	日本内科学会 認定内科医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医 日本感染症学会 感染症専門医 京都大学医学博士	呼吸器内科全般	呼吸器感染症・呼吸器内科全般
医師	金井 修	日本内科学会 認定内科医 日本エイズ学会 認定医 エイズ拠点病院 施設代表 京都市HIV感染症対策専門委員会 委員 日本がん治療認定医	呼吸器内科全般	HIV感染症・睡眠時無呼吸症候群・呼吸器内科一般
医師	岡本 圭伍	呼吸器外科専門医	呼吸器外科全般	肺癌・縦隔腫瘍
医師	賀来 良輔		呼吸器外科全般	肺癌・縦隔腫瘍

## □ 診療科の特徴

<b>施設認定等</b>	日本呼吸器学会認定施設 日本呼吸器外科基幹施設 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡認定施設
--------------	--

呼吸器疾患は悪性腫瘍・感染症・気道系疾患・呼吸不全・びまん性肺疾患・生活習慣病・産業病など、他の臓器には見られないほど多岐にわたり、その多くは生命に直接関わる重要な領域です。

肺癌は癌死の中で最も多い罹患率が高く、治癒率の低いがんです。肺癌は難治ではありますが、分子標的剤などの新しい治療法の開発により予後が改善しつつあります。当院はがん拠点病院であり、最新のエビデンスやガイドラインに基づいた適切な治療を行なうよう努力しています。

悪性腫瘍の治療は外科治療・放射線治療・化学療法の本三柱がありますが、さらに現在では緩和医療の重要性も叫ばれています。当院での肺癌診療は、呼吸器内科・外科はもとより放射線科、化学療法部、緩和ケア部と緊密な協力関係を保ちながら進めていますので、診断・治療から緩和ケアまで、患者さんに安心して治療を受けていただけます。また、肺癌については新たな治療への取り組みも重要ですが、京都胸部腫瘍研究グループ、関西臨床腫瘍研究会、西日本がん研究機構、日本・多国間臨床研究機構などの臨床研究に参加すると共に、当院独自の臨床研究も行っております。

気道系疾患である喘息、慢性閉塞性肺疾患は特に有病率が高い疾患ですが、終生にわたって治療を続けていく必要性があり、当科では診断・治療導入やリハビリテーションなどの専門病院でないとできない診療を中心に、患者さんの負担を出来るだけ少なくするように地域の医療機関と連携して診療を行なっています。

感染症、急性・慢性の呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、間質性肺疾患など重要な疾患が多数あります。それらの疾患をもつ患者さんに対しても常に最良の治療を提供できるように日々研鑽しながら診療に当たっています。

1. 呼吸器外科は、肺癌をはじめとする胸部の腫瘍(肺腫瘍、縦隔腫瘍、胸壁腫瘍)や気胸を代表とする嚢胞性肺疾患に対して主に胸腔鏡を用いた手術を行っております。
2. 膿胸などの炎症性疾患に対しても積極的な外科治療(局所麻酔下胸腔鏡を含む)を行っております。
3. 気道狭窄に対するステント留置やレーザー焼灼術などの気管支鏡下手術も行っております。
4. 漏斗胸に対する矯正術(Nuss法)も行います。

## □ 主な対象疾患

肺癌 転移性肺腫瘍 縦隔腫瘍 中皮腫 胸腺腫 胸壁腫瘍 気胸 肺嚢胞症 気道狭窄 漏斗胸 膿胸  
慢性閉塞性肺疾患 気管支喘息 慢性・急性呼吸不全、呼吸器感染症(肺炎・非結核性抗酸菌症・結核)  
びまん性肺疾患(間質性肺炎、サルコイドーシス、好酸球性肺炎、膠原病に伴う間質性肺炎など)  
睡眠時無呼吸症候群 HIV感染症

## □ 診療(業務)内容

呼吸器内科の外来診察日は月曜から金曜まで毎日新患外来を含めて3外来を行なっています。

呼吸器外科の外来診察日は月、火、木、金曜日で、手術は水、金曜日に行っています。

睡眠時無呼吸症候群の専門外来は毎週水曜日です。完全紹介制としております。初めての方は紹介元の施設で予約を取得して頂きますよう、よろしくお願い致します。

気管支鏡検査、CTガイド下生検検査は原則として1泊の入院で行なっています。

それぞれ月・火・木と火・木曜日の午後に行っています。

## □ 診療実績(平成26年度)

呼吸器内科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
41.9名	1,129名	13.5日

呼吸器内科外来患者数

1日平均患者数
61.8名

呼吸器外科入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
8.5名	238名	12.5日

呼吸器外科外来患者数

1日平均患者数
11.3名

主な手術・検査の件数など

手術(全身麻酔)	肺癌手術(診断含)	気管支鏡検査	局所麻酔下胸腔鏡検査	CTガイド下肺生検
156件	80件	299件	7件	32件

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
呼吸器内科	
国際学会	K Fujita, Y Ito, T. Hitai ,M Mishima. Prevalence and risk factors for chronic co-infection in pulmonary Mycobacterium avium complex disease: 2014 American Thoracic Society Annual meeting
国内学会	金井修、井上悠、竹松茂樹. 自立困難HIV陽性者に対するサポート体制について. 第28回日本エイズ学会学術集会
国内学会	金井修、井上悠、竹松茂樹. 当院におけるドルテグラビル使用例の分析第28回日本エイズ学会学術集会
国内学会	藤田浩平、伊藤穰、平井豊博、前川晃一、小熊毅、三嶋理晃、藤田浩平、伊藤穰、平井豊博、前川晃一、小熊毅、三嶋理晃. 日本呼吸器学会総会(2014年4月26日)
国内学会	藤田浩平、伊藤穰、平井豊博、前川晃一、小熊毅、三嶋理晃. Effect of persistent Mycobacterium avium complex infection on serum vitamin D status and its regulating factors. 日本感染症学会(2014年5月)
国内学会	藤田浩平、伊藤穰、平井豊博、前川晃一、小熊毅、三嶋理晃. 肺Mycobacterium avium complex症患者における病原微生物の重複感染とそのリスク要因. 日本感染症学会(2014年5月)
国内学会	山谷昂史、藤田浩平、三尾直士、et. al. 肺と肝臓に多発する小結節と末梢血好酸球の異常増多を認め、寄生虫感染が疑われた1例、日本呼吸器学会近畿地方会(2014年12月13日)
国内学会	藤田浩平、三尾直士、et. al. 経気管支肺生検で早期に確定診断に至ったびまん性すりガラス陰影を伴った血管内悪性リンパ腫の1例. 日本呼吸器学会近畿地方会(2014年12月13日)
国内学会	富岡洋海、加持 雄介、藤田 浩平、伊藤 功朗、平井 豊博. 成人肺炎球菌性市中肺炎の多施設共同前向き 調査—2012 年分報告—呼吸器学会地方会
呼吸器外科	
国内学会	片岡瑛子、岡本圭伍、大塩麻友美、元石充、澤井聡、花岡淳. 肺癌術後異時性多発気管支内転移をきたした1例. 第37回日本呼吸器内視鏡学会学術集会. 2014年4月15日: 京都
国内学会	元石充、岡本圭伍、片岡瑛子、澤井聡. 肺癌手術時の気管内挿管後に発症した声門下狭窄の1例. 2014年4月15日: 京都
国内学会	岡本圭伍、片岡瑛子、元石充、澤井聡. 気管支鏡検査で診断し得た十二指腸乳頭部癌孤立性肺転移の1切除例. 2014年4月15日: 京都
国内学会	元石充、岡本圭伍、片岡瑛子、澤井聡. 術後約20年目に切除され確定診断を得た甲状腺癌孤立性肺転移の1例. 第31回日本呼吸器外科学会総会. 2014年5月29日: 東京
国内学会	片岡瑛子、岡本圭伍、元石充、花岡淳、澤井聡. 右下葉気管支切離時に気管支吸引チューブを同時に切離した1例. 第31回日本呼吸器外科学会総会. 2014年5月29日: 東京
国内学会	元石充、岡本圭伍、片岡瑛子、澤井聡. 孤立性小結節を呈した肺原発diffuse large B-cell lymphomaの1例. 第31回日本呼吸器外科学会総会. 2014年5月29日: 東京
国内学会	片岡瑛子、岡本圭伍、五十嵐知之、元石充、寺本晃治、花岡淳、澤井聡. 末梢型肺腺癌における胸膜浸潤の病理学的検討. 第31回日本呼吸器外科学会総会. 2014年5月29日: 東京
国内学会	岡本圭伍、片岡瑛子、元石充、澤井聡、葉山学. 細胞質性好中球細胞質抗体が腫瘍マーカーの様に推移した肺扁平上皮癌の1切除例. 第31回日本呼吸器外科学会総会. 2014年5月29日: 東京
国内学会	岡本圭伍、賀来良輔、元石充、澤井聡. 呼吸器外科手術における術後心筋トロポニンI測定の意義について. 第67回日本胸部外科学会定期学術集会. 2014.10.1: 福岡
国内学会	元石充、岡本圭伍、賀来良輔、澤井聡. 皮膚病変出現3年後に診断したThymoma-associated graft-versus-host-disease(GVHD)-like erythrodermaの1例. 第55回日本肺癌学会総会. 2014.11.14: 京都
国内学会	岡本圭伍、賀来良輔、元石充、澤井聡. 肺原発透明細胞腺癌の1切除例. 第55回日本肺癌学会総会. 2014.11.14: 京都
国内学会	片岡瑛子、岡本圭伍、大塩麻友美、元石充、花岡淳、澤井聡. 肺癌術後に乳腺転移をきたした1例. 第55回日本肺癌学会総会. 2014.11.14: 京都
国内学会	元石充、岡本圭伍、賀来良輔、澤井聡、三尾直士、岡村美里. 冠動脈CTを契機に発見された肺癌症例の検討. 第55回日本肺癌学会総会. 2014.11.16: 京都

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	著者・タイトル
呼吸器内科	
BMJ Open Respir Res.	Fujita K, Ito Y, Hirai T, Kubo T, Togashi K, Ichiyama S, Mishima M. Prevalence and risk factors for chronic co-infection in pulmonary Mycobacterium avium complex disease. 2014 Aug 28;1(1)
BMJ Case Rep.	Hayama M, Shime N, Mio T. Invasive pulmonary aspergillosis in a patient presenting with idiopathic systemic capillary leak syndrome. 2014 May 23;2014.
呼吸器外科	
Annals of Thoracic and Cardiovascular Surgery	Makoto Motoishi, Keigo Okamoto, Yoko Kataoka, Satoru Sawai, Mayumi Oshio, Jun Hanaoka. Low-Grade Osteosarcoma of the Lung Diagnosed at the Time of Recurrence. 20 (Supplement):595-598
気管支支	岡本圭伍、片岡瑛子、元石充、澤井聡、花岡淳. 胸腔鏡下に診断した肝細胞癌術後胸膜・肺転移再発の1例. 36(5): 525-529
日本臨床外科学会雑誌	片岡瑛子、元石充、澤井聡. 異時性両側肺転移を切除した胆管癌の1例. 75(11): 3002-3005
日本呼吸器外科学会雑誌	元石充、岡本圭伍、賀来良輔、澤井聡. 孤立性小結節を呈した肺原発diffuse large B-cell lymphomaの1例. 28(1): 85-90